

e-Janネットワークス株式会社
在宅ワークから自由な働き方を選べるスタイルへ

本日のアジェンダ

1. e-Janネットワークスのご紹介
2. 弊社のテレワーク推進
3. 在宅ワークから自由に働き方を選べるスタイルへ
4. 本日のまとめ



e-Janネットワークス会社概要

e-Janネットワークス株式会社

2021年9月1日現在

社名	e-Janネットワークス株式会社（英語表記：e-Jan Networks Co.）
設立	2000年3月6日
役員	代表取締役： 坂本 史郎 取締役： 原口 賢一/多喜乃 正人/三井 智博 社外取締役： 阿部 絵美麻/坂爪 洋美 常勤監査役： 堀田 龍太郎 監査役： 安部 周春/落合 誉
事業内容	テレワークプラットフォーム「CACHATTO」および関連製品の企画 / 開発 / 販売 / 運営
資本金	45,000,000円
主要取引銀行	みずほ銀行/三井住友銀行
主要株主	当社および当社役員
従業員数	127名（2021年9月1日現在、パートタイム従業員含む）
所在地	東京本社（東京都千代田区）、西日本営業所（大阪府大阪市）、高知テクニカルセンター（高知県高知市） インド現地法人（CACHATTO INDIA PRIVATE LIMITED）

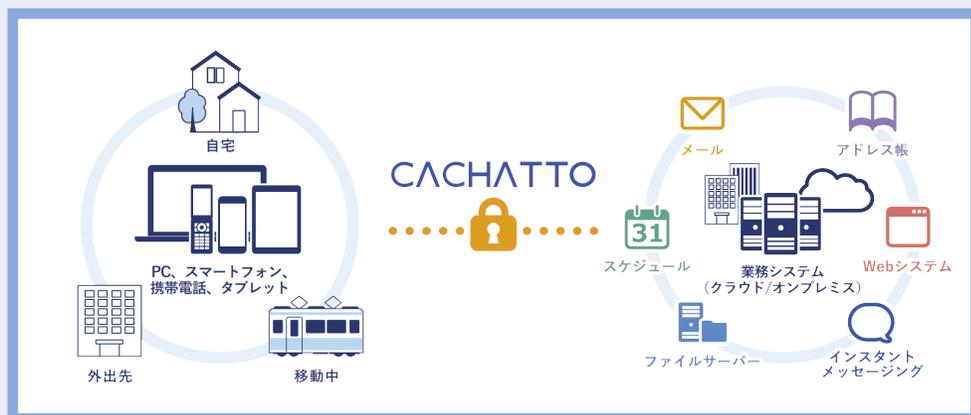


製品紹介

テレワークプラットフォームの企画/開発/販売/運営

CACHATTO®

カチャット シリーズ

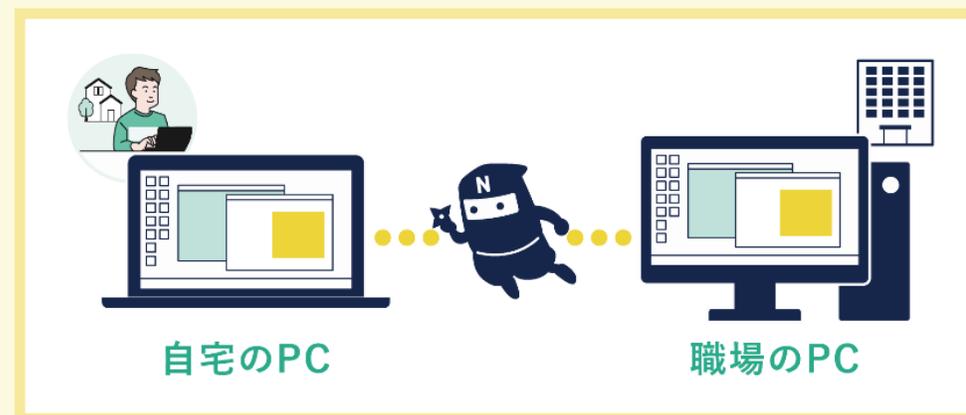


CACHATTO® Desktop
CACHATTO® リモートデスクトップ

 splashtop® for CACHATTO®

NinjaConnect

ニンジャコネクト シリーズ



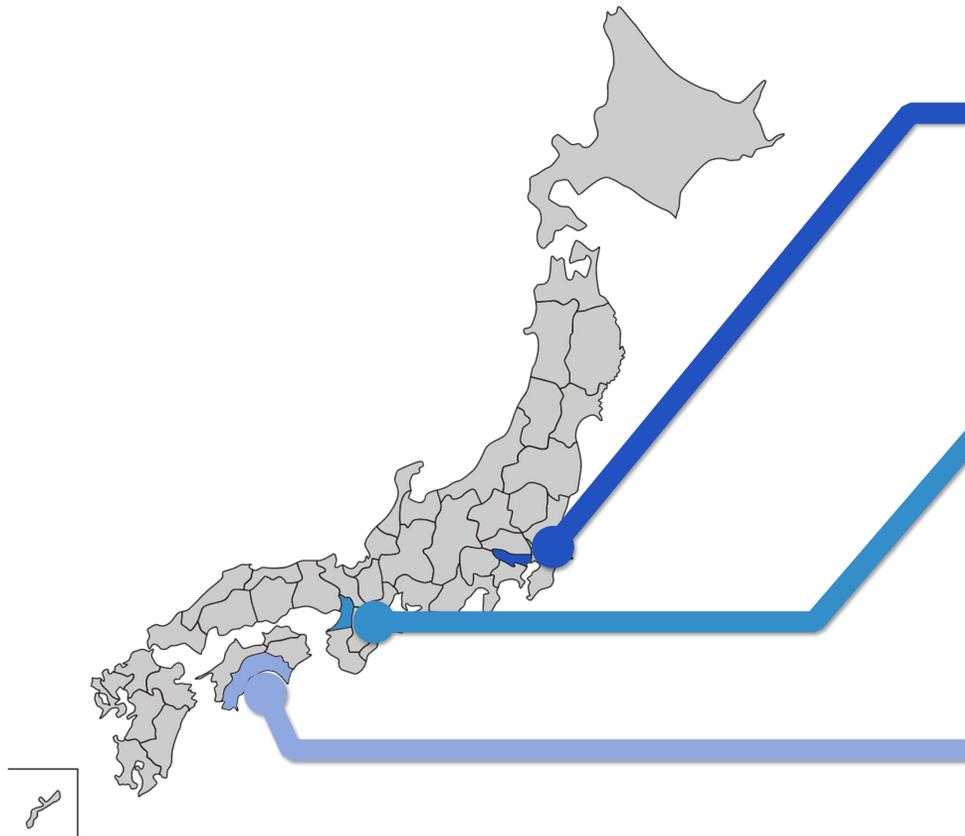
NinjaConnect
Telework

NinjaConnect ISM



拠点ごとの出社実績

弊社3拠点（東京/大阪/高知）の社員平均出社回数（2021年9月）



東京本社
(東京都千代田区)

社員数 : 80名
平均出社回数 : 2.0回

西日本営業所
(大阪府大阪市北区)

社員数 : 7名
平均出社回数 : 2.1回

高知テクニカル
センター
(高知県高知市)

社員数 : 20名
平均出社回数 : 9.0回



2. 弊社のテレワーク推進

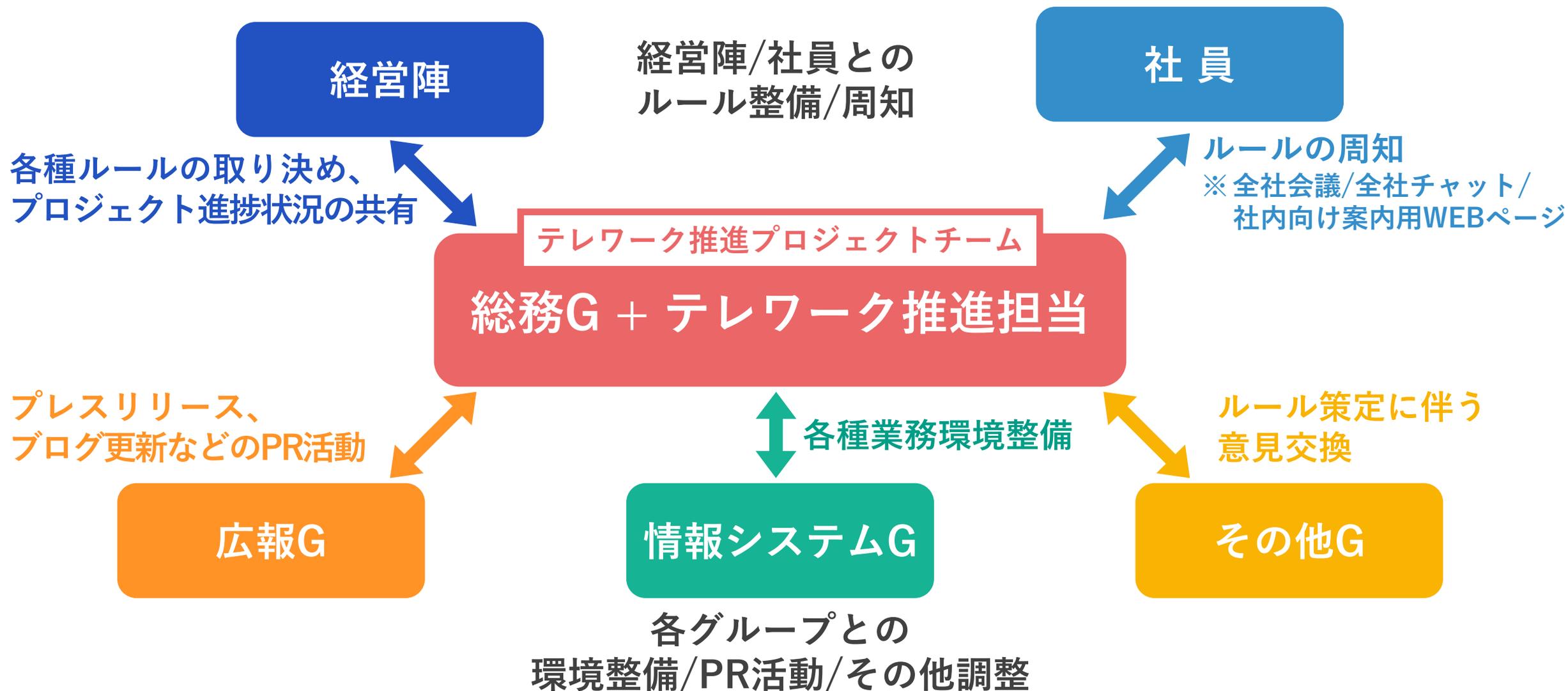
テレワーク推進の目的

- 心身ともに健康に働ける会社づくり
- 自社製品利用・研究
- 通勤ストレスの緩和
- ペーパーレス化、システム化などに伴う業務効率化
- 育児・介護と仕事の両立
- 事業継続対策
- 当社郊外型オフィス（函館、高知）の活用

2017年よりテレワーク推進を開始

- テレワーク管理規程・実施マニュアルの制定および運用
- セキュリティ面では弊社で認証取得しているISMSのルールに基づき運用

推進体制



弊社のテレワーク導入フェーズ

段階を踏んで、テレワークを導入

Phase 1	社内トライアル1（リーダー層向け）	2017年5月～6月
Phase 2	社内トライアル2（全社員向け）	2018年5月～6月
Phase 3	全社展開	2018年7月～



Phase 3 全社展開

全社員向け 本格展開

- | | |
|----|--|
| 対象 | 全社員 |
| 時期 | 2018年7月～2020年2月 |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none">・全社員へのテレワーク許可（上限週2日迄）・テレワーク推進イベントへの参加<ul style="list-style-type: none">- テレワーク・デイズ/スムーズビズ（2019年7月～9月）- 冬のスムーズビズ（2020年1月）・全社一斉テレワーク日設定<ul style="list-style-type: none">- 2020年1月22日 |



テレワーク推進イベントへの参加

2019年7月～9月 テレワーク・デイズ/スムーズBiz前に
目標を設定および準備期間を設定

- | | |
|------|---|
| 目標 | 対象期間中に 全社員が1回以上 テレワークを実施 |
| 準備期間 | 約2か月間 |
| 準備内容 | <ul style="list-style-type: none">・全社員向け「テレワーク実施説明会」を実施・各部署ごとに「課題対策ミーティング」を実施・テレワークルール見直し、社内ポータルサイト設置・PC等の貸出物利用マニュアル、コワーキングスペース利用マニュアルなど作成 |

テレワーク推進イベントへの参加

テレワーク推進イベントへの参加後の結果

結果

テレワーク推奨期間内のテレワーク実施率

- ▶ テレワーク・デイズ/スムーズBiz **98.8%** (社員数毎)
- ▶ 冬のスムーズBiz **60.7%** (社員数毎)
- ▶ 全社一斉テレワーク日 **47.2%** (社員数・日毎)

積極的に実施する社員が増え、
2019年中に全社員がテレワークを経験

弊社のテレワーク導入フェーズ

段階を踏んで、テレワークを導入

Phase 1	社内トライアル1（リーダー層向け）	2017年5月～6月
Phase 2	社内トライアル2（全社員向け）	2018年5月～6月
Phase 3	全社展開	2018年7月～

弊社のテレワーク導入フェーズ

コロナウイルス感染拡大 - 緊急事態宣言発出 -

Phase 1	社内トライアル1（リーダー層向け）	2017年5月～6月
Phase 2	社内トライアル2（全社員向け）	2018年5月～6月
Phase 3	全社展開	2018年7月～
Phase 4	在宅勤務を中心とした働き方 （感染拡大および1回目緊急事態宣言）	2020年3月～5月
Phase 5	在宅勤務を中心とし、出社も選べる働き方 （withコロナ）	2020年6月～



Phase 5 在宅勤務を中心とし、出社も選べる働き方

withコロナ時代の新しい働き方「e-Jan! Work Style」へ移行

対象 全社員・アルバイト・パート

時期 2020年6月～

内容 在宅勤務を中心とした出社も選べる働き方「e-Jan! Work Style」を
制定、運用開始

自宅でも快適かつ生産性に優れた業務環境の整備、および
通信費や光熱費等の補填を目的としてテレワーク手当を支給開始



「e-Jan! Work Style」概要

原則在宅勤務、ただし必要に応じて出社も可能

勤務体系

- 全社在宅勤務を基本とする（出社も可）
- 時差出社/退社を推奨（コアタイム内での出勤を許可）
- フレックス勤務（コアタイム 10:00～15:00）

会議/イベント

- 社内外会議等は基本的にオンライン形式で実施
- イベント/セミナーは、基本的にオンラインで実施

電話対応

- クラウドPBXサービス活用による電話転送の実施
- 社給端末の貸与
- 代行会社における受電対応
- 留守電対応



2. 弊社のテレワーク推進

弊社のテレワーク導入フェーズまとめ

フェーズ	取組内容	対象	取組時期	実施率 (社員数毎)	実施率 (日毎 [※])	
ビフォーコロナ	Phase 1 社内トライアル1	社内トライアル実施	リーダー層	2017年5月～6月	—	—
	Phase 2 社内トライアル2	社内トライアル実施	全社員	2018年5月～6月	37.0%	—
	Phase 3 全社本格展開	テレワーク・デイズ スムーズBiz参加	全社員	2019年7月～9月	98.8%	8.4%
		冬のスムーズBiz参加	全社員	2020年1月	60.7%	11.0%
		一斉テレワーク日設定	全社員	2020年1月22日	47.2%	47.2%
withコロナ	Phase 4 在宅勤務を 中心とした働き方	在宅中心の働き方実施推奨 (1回目緊急事態宣言発出前)	全社員	2020年3月～4月	約68%	約28%
		在宅中心の働き方原則実施 (1回目緊急事態宣言発出中)	全社員	2020年4月～5月	100.0%	約90%
	Phase 5 在宅勤務を中心とし、 出社も選べる働き方	出社も可とする在宅中心の 働き方原則実施 (1回目緊急事態宣言解除後)	全社員	2020年6月～	100.0%	約75%以上

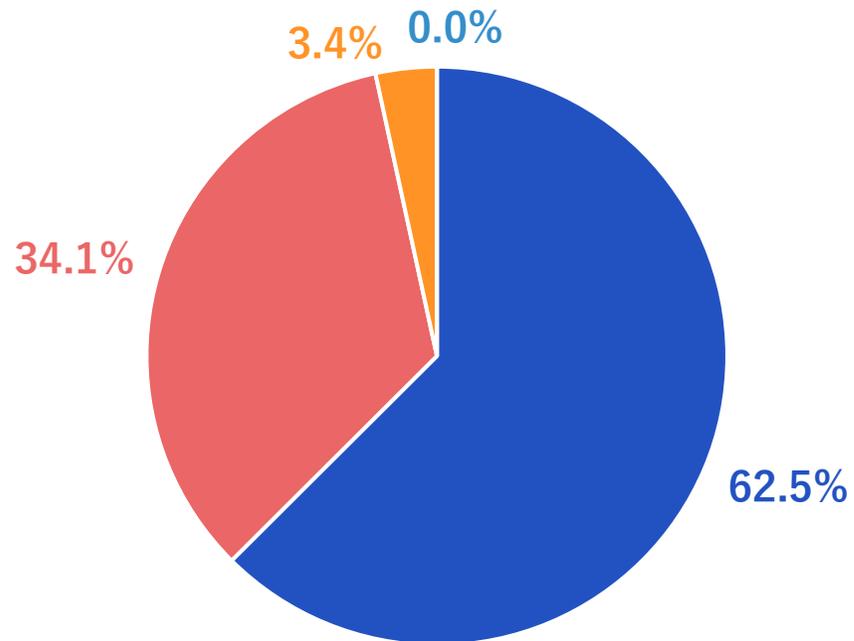
※日毎実施率は、(一日のテレワーク実施数×期間日数) / (社員数×期間日数) で算出



2. 弊社のテレワーク推進

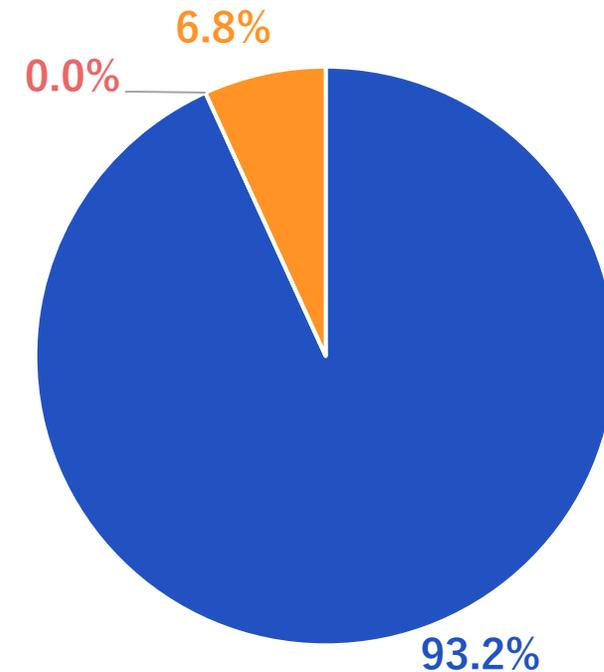
全社在宅勤務開始から8カ月後に行った社内アンケート

在宅勤務に
満足していますか？



■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している
■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない

今後もテレワークを
継続したいですか？



■ はい ■ いいえ ■ どちらとも言えない

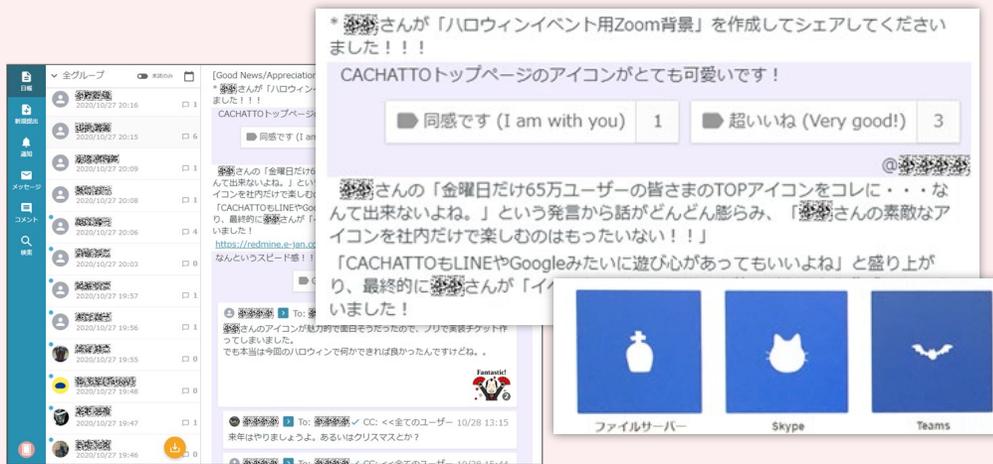


2. 弊社のテレワーク推進

テレワーク成功への各種取り組み：コミュニケーション

雑談から生まれる“セレンディピティ”

会話中のアイデアが自社サービス向上に 日報コミュニケーションツール



業務の内容報告・確認・連絡に利用している独自開発の日報システムを利用。部署や役職の垣根なくSNSのように気軽にコメント・スタンプでのリアクションが可能。複数部署の社員が自発的に関わり、自社製品のメニューアイコンを季節に合わせてハロウィン仕様にアレンジするアイデアも。

社員同士の交流を深めるキッカケに 雑談用チャットルーム



業務で利用しているビジネスチャットツール「Teams」上に、雑談的なコミュニケーションを取るチャットルームを設置。子育てなどテーマ別のスレッドも立てられ、日々活発なコミュニケーションが発生。

短期間の勤務場所の変更

憧れの地で働く「ワーケーション制度」

主な制度内容

- 1年間で60営業日まで
- 対象は全社員
- ワケーション手当の支給（当社オフィスで勤務した場合）

制度策定目的

- 社員の更なるワークライフバランス充実
- e-Janネットワークス各オフィス/拠点の活用、交流
- テレワークにおける新しい働き方の実践と検証

制度策定背景

- ワケーションを試したい社内の割合が「約48.9%」
- 外国籍社員長期帰省の平易化

約半年間の試験運用を実施し、2021年7月より運用開始
緊急事態宣言、まん延防止措置発出期間は制度内容を縮小して運用



3. 在宅ワークから自由に働き方を選べるスタイルへ

魅力的な土地で働く楽しさを

ワーケーション拠点としてサテライトオフィスを新たに設置

北海道函館市

函館サテライトオフィス

2021年7月に北海道函館市にサテライトオフィスを設置。10月より運用開始



高知県高知市

高知テクニカルセンター

2021年11月にサテライトオフィス機能を持ったフロアを新たに増設



日本全国どこでも移住可能とする新制度

オフィス出社ゼロが可能な「どこでも在宅勤務制度」

主な制度内容

オフィスへの通勤を不要とする遠隔地への移住および勤務が可能
対象範囲：日本国内、正社員

制度策定目的

- 更なる社員の更なるワークライフバランス充実

制度策定背景

- 「e-Jan ! Work Style」導入後（テレワーク本格導入後）、引越しをした社員の割合が「約22%」
- 2021年10月1日に実施したアンケートでは、地方移住に興味があると回答した割合が「約50%」
本制度は重要であると回答した割合は「約70%」

2021年10月より運用開始



本日のまとめ

- 2017年からテレワークへの取り組みをスタート
- 段階を踏んで全社展開し、2020年6月からは在宅を中心とした働き方へ移行
- 制度策定は会社とそれを形にする組織とで連携し、テンポ良く進められた
- 各部署や個人の課題に対応しながら丁寧に進めた
- 在宅勤務の実施満足度が「約96%」
- 自由な働き方を選べるスタイルへ、新しい制度を策定

今後も既成観念にとらわれない新しい働き方の模索を
働き方改革の先駆者として続けていきます



ご清聴ありがとうございました